

市 邸床下調査結果

調査日：平成 年 月 日（火曜日）くもり

調査担当：(有)サポート仙北 早坂 弘

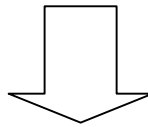
1. 床下の環境

床下の環境は良好です。改築の際に敷いた防湿シートと換気口を新たに設けことが適切だったのだと思います。



2. カビについて

お風呂場入り口付近のみ防湿シートが敷かれていない箇所があり、その部分の木材にカビが発生していましたので、防湿シートと砂を敷きました。カビの生えた木材の強度に心配はなく、今回の処置でだんだんと乾燥してきますので、カビも死滅します。



3 . シロアリの生息について

廊下付近(旧玄関付近)の地面がコンクリートになっている箇所にシロアリの生息が確認されましたが、家屋への被害は薬剤が残っているためまだありません。



4 . 対策とシロアリについて

コンクリートの下には薬剤を散布することが出来ないのでシロアリがやってくるのは仕方ありませんが、今回シロアリの生息が確認された付近の木材には薬剤が塗布されているので、それが残っている間はだいじょうぶです。しかし、シロアリが見つかったことでご心配されていると思いますので、このシロアリの駆除と、この付近に予防処理剤を散布したいと考えております。家屋のほかの部分に関しましては、保障期間の切れる来年、もしくは再来年に予防処理の再施工を行なえば問題ありません。

基本的にシロアリは普段目に付くことがないため驚く方が多いですがどこにでも生息しています。若干コンクリートが温床になったりしますが、■■■■様宅の土が特別ということはなく、おそらくご近所の床下の土の中にもいるはずで、今回見つかったシロアリの駆除したとしても、またどこからともなく別の集団がやってくると思いますが、そのときに大事なのがシロアリ対策を行なっていることであって、家屋に被害を与えさせないようにすることです。シロアリが床下に来ないようにするには地球上のシロアリの全滅させないといけません。シロアリは自然界にとって必要な生き物ですので、土の中くらいは許容してやるのが得策かと思われます。

(有)サポート仙北

〒981-3501

宮城県黒川郡大郷町大松沢字上町35

代表取締役 社長 早坂 強

TEL/FAX 022-359-4135

E-mail Hsupport@senpoku.comH

ホームページ <http://www.senpoku.com/>